

新規保険医療材料の定量的評価について

1. 背景

中央社会保険医療協議会における議論の中で、特定保険医療材料の新規保険適用に際して定量的評価を行うよう求められていることから、保険医療材料専門組織からの意見を踏まえ、厚生労働科学研究事業により研究班を立ち上げ、検討を開始した。

2. 研究班

薬価算定基準における平均的利益率の補正率の定量的算出法の研究とあわせ、以下の研究班を構成。

研究班名称： 厚生労働科学研究費補助金（厚生労働科学特別研究事業）
「薬価算定基準（原価計算方式）における平均的利益率
の補正率の定量的算出法及び特定保険医療材料の保険
償還価格算定の基準における定量的評価に係る研究」

研究代表者： 公立大学法人奈良県立医科大学 教授 今村知明

研究分担者： 大阪大学 教授 田倉智之（医療材料担当）

北里大学 准教授 成川衛（医薬品担当）